

ごあいさつ

東京三扇会総会も16回目の大会を挙行し、年々充実してゆくのを目の当たりにするのは大変喜ばしい限りであります。会員各位の協力と実践に当る役員、幹事の努力に感謝したい。

昭和五十六年にタイムスリップし当時の状況を振り返ってみると、私が丁度四十代の節目に当る年、高崎を離れ仕事に充実感を得る中で少しばかりの「ゆとり」も出来、卒業された方々や大学当局、同窓会本部の皆様との交流の為に「つどい」の場を是非とも実現したく、設立の準備に一ヶ年費やし翌年発足した次第です。第一回総会は昭和五十七年六月、多少の無理は承知の上で出席者は五十名程で、懐古をしのび、楽しい総会でありました。

その後盛会の連続で、第一回名簿発行（昭和六十年）第二回、第三回の名簿発行（平成六年）と順調に歩み続け、役員幹事も会員数も年々微増をし、平成元年初の役員改選を行い（会長留年）新副会長が選任され1998年の総会までその布陣で勤めてまいりました。平成十年十月、第十五回総会をもって私は退任しました。通して十八年間、関係各位の皆様方の心温まるご指導に感謝致し、紙上を借り御礼申し上げます。

現会長の木村会長を中心に更なる発展を期待する次第です。

初代会長 笹 良雄